

●読切り小説●

ムーブメント



福岡 勝利

え・斉藤 和志

いくつになったんや、ときかれたので、二十七です、
と言うと、

「お前はいつでもひょうきんなやつちゃな」

という返事がかえってきた。

私の本当の歳は、三十三である。

しかし、歳なんていうのは、零点七をかけたくらいが
ちょうどいい、とある人からおしえられたことがあって、
だから、二十三歳ですとこたえてもよかったのだが、そ
れではいくらなんでもあつかましすぎる。

それで、とっさに、二十七とこたえた。

二十七でかんべんしてもらおうと思った。

三十三なんて、ちよつと承服しかねる数字である。知
らない間に、三十三なのである。あんまりである。

「わしもむかしは独身主義みたいなところがあつてなあ」
と係長の主任は言った。

この会社には係長という言い方がないので、世間で言
うところの係長は係長の主任となる。ふつうは単に主任
とよぶ。

「まわりでわしと同じ仕事をやつとる連中がやな、わし
よりも会社の金をようけ使うとるんやなこれが、サラリ
ーマンはね、やっぱり結婚したほうが何かと得よ、サラ
リーマンをつづけていくんやたらね、やっぱり結婚し
たほうが得だよ、わしもあと何年サラリーマンをやつと
るかわからんが」

主任は、得、というところにちからを入れてしゃべっ
た。

「そうでしょうねえ、そらまあそのとおりで、それはわ
かっているんですけど」

「おらんのかね、このなかに」

主任は右手を上げ、職場をかきまわすようにうごかし
た。

実は夢のなかに出てくるんですよ。

そう私は言おうとしてやめた。

夢にいちばんよく出てくるのは、斉藤由貴だった。た
えば、最近こんなことがあった。

夜なのにあかるい。月の光が痛いくらいだった。光が
熱い。

サーフアーミたいな人が、ここから海に出ていくんで
すよ、と言う。海のほうまで廊下がつづいていた。

ここは彼女の家なのである。私は家の前に立っていた、
私は本を持っていた。彼女にわたすための本である。

彼女の母親が、家から出てきた。

これ借りてた本です、と母親にわたした。母親は、あ
あそう、と言い、本を受けとり、すぐに家にはいつてし
まった。

つづいて彼女が出てきた。

はい、と私はまた彼女に本をわたした。彼女は、さっ
と受けとった。

すごい偶然だなあ、この前を通りかかったらすぐにあ
なたとあえるなんて、と私は言った。

いろいろ考えてると、思うようになるのよ、と彼女は
言った。

でもねえ、この歳になって今さら結婚なんて、相手の
いやなところばかり見えてくるのではないでしょう、か、
と私は言った。

ここで、やつと、彼女が誰だかわかってきた。

彼女はなんと斉藤由貴である。

なあんだ、そうだったんですか、何を私は言ってるん
だろうね、そんなことはないよ、と私は彼女に足をから
ませながら言った。

私と彼女はすわって話をしていた。

私は、ぐいぐいと足で彼女をしめつけていく。自分の
足が自分のものではないみたいだった。

彼女は私のそんな足をおだやかにはずし、すつと立ち
あがった。

私だって安ものの弁当をぬすんだことあるのよ、と彼
女はにこにこして言った。



ここのとこで、目ざまし時計が鳴った。

もうすこし、斉藤由貴と話をしたかったのに。いやはや。
なんとも無念の朝となった。

斉藤由貴のつぎに、よく出てくるのは、サトミである。

サトミが泣いている。涙が出てくるのを必死でこらえている。歯をくいしばっている。目じりがつりあがっている。

よっぽど腹にすえかねることがあったのだろう。私はサトミにひきつけられた。

どうしたの、と声をかけた。

何があったの。仕事でへまをしたの。おっさんから変なことされたの。

ここの職場は平均年齢が高いから、えげつない人もたしかにいるよね。きついことを言われたの。

気にしちゃだめだよ。それも給料のうち。

何を言われたって、けっきょくたいたこと言っただいんだよその人は。

でも泣くなんて、よほどのことなんだね。すごいよ。会社のなかで、それだけ自分を出せるなんて。やってくれるよね。

じゃあ、商談室へでも行って、ふたりでゆっくり話そうか。

行こう。

うわ。な、なんで、そんな目でにらむの。

わかった。ごめん。たしかに私には貯金がない。家を買おうね、猫でも飼おうね、と言ったけど、百万もないんだ。しばらくはアパート住まいだね。がまんしてよ。年收だって、手取りで三百万もない。ごめんね。誕生日にはプレゼントを買ってやったこともない。すまん。理想と現実、アンマッチ。そういうものなんだってば。許してよ。

あれ。許してくれないの。

たのむ。追っかけないで。追っかけられるのいやなんです。頭をたたくなんて。頭さわるれるのいやなんです。いやなことばかりするんじゃない。落ちつけ。

言えよ。言いたいことをはっきり言え。言ってくれ。

と、うなされるようにして目がさめた。

おもしろいなあと思ったのは、その日、会社でサトミにあったとき、サトミがこんなことを言ったからである。「ねえ、おふく、私ねえ、誰かにねえ、追いかける夢を見てねえ、それがさあ、今までに見たこともない夢でねえ、どうしたのかなあと思ったよお、こわかったわあ、おふくはそんなことない」

追いかけたのは、ためえじゃねえか、と言いたくなかった。

そこで、ためしに、こんなことを言ってみた。

「なんで泣いてたのよ」

すると、サトミは、

「なくなったのよ、無二の親友が」

と、すんなり言った。

サトミの顔がぼやけていくようだった。水をかぶったような気持ちになった。それでも話をあわせて、「なぐさめてやろうか」と言った。

サトミは苦笑しながら横をむき、「けっこうです」

すごく当然のことにように言った。

また、サトミが追いかけてきた。

私はむこうに見えるボートまで走らねばならない。ボートに乗って海に出てしまえばこちらのものだ。

サトミはすぐそばまでせまってくる。最後一周となった中距離ランナーのように、アグレッシブな形相である。私は疲れた。足がだるい。もうふらふらである。

耳のそばを、ぷうんと何かがとんでいった。サトミはピストルを持っているのだ。

また、ぷうんととんでいった。

くるぞくるぞと思っていたら、ぐさりとナイフでさされたような感覚が全身に走った。やられてしまった。私はたおれた。

手のとどこところボートがあるのに。いや、ボートは廊下の先だ。廊下のむこうは海で、ボートが月の光に透らされてびかびかひかっている。

鬼のような顔で、サトミが私のはらをふんだ。おもしろい。窒息してしまう。

私は渾身のちからで、サトミをふりのけた。

サトミは座敷においてある冷蔵庫をひらき、いなりずしを出して食べはじめた。

正座して、冷蔵庫の光でかがやいているサトミ。

かわいくなったので、私はサトミのひざにすりよった。殺したい殺したい、とサトミは言っている。

ねえ、おれのこと好きなんだろ、と私はサトミを見ながら言った。

もめつづければ本当になるのよ、とサトミは言った。

おれはサトミが好きだよ、と私は言った。しっかりと働いてね、おふく、とサトミ。そうする、と私。

ああ死んでいくんだなあ、と私は思う。ちからがじよじよにぬけていく。便所に行きたいがもう無理だ。きのうのうんこが最後だったのだ。

サトミの持っている本をめくる。ありがとう、と書いてある。

おなかから糸をぬきますから、とサトミがつめたく言う。

どーん、とボートがふっとぶ。

はっとして目がさめた。

ズコーン、ドカーン、と外がやけにやかましい。ガス爆発かもしれない。誰だか知らんが、朝っぱらから常識きわる。ばかである。歯がしみるように痛みだした。しばらくして、洗濯機のうなる音がしてきた。

へびにかまれた。私はなぜかしらはだかである。ともかく、へびはこわい。さらにかまれたいために私は走った。まわりは沼地である。へび以上にこわいものがうようよいそうである。私は狂ったように走った。

ぼおつとあかるい建物が見え



てきた。下間校の時らしく、高校生がおおぜい自転車にのって、その四角い建物の前を通りすぎていった。

空はくもっており、雨が降りだしそうである。

建物から斉藤由貴の母親がすうっと出てきて、あなたは今週から由貴といっしょに生活するようになったのだから由貴についててもらわなくてはこまります、とおこったように言った。

それから本を私になげつけ、めいわくだめいわくだ、と言いながら建物にすうっとはいっていった。

本をめくってみると、ヤツタンカ、ナニシテルネン、イツヤルンヤ、アカンワ、コイツナニモワカッタランワ、と書かれていた。

そうぞうしい声がかこえた。自転車にのった高校生が信号待ちをしていた。おそろしいほどの群れである。青になればいっせいにこちらにむかつてくるのだ。青になるまでに私は逃げおおせることができるだろうか。

あわてることはない、なにごとくも確実にやるのだ、と自分に言いかけた。

建物にむかつてかけだした。建物のすぐ前に線路があり、玄関の前がちようど踏切のようになっていた。私は踏切をかけぬけた。

肩をたたかれた。ふりむくと、顔を真っ黒にぬりつぶした警官である。踏切でとまらんかったやろ、あんなにどうどうと走りぬけられてはこまる、と警官は言った。

私はバトカーにつれこまれた。

どこで働いてるの、ときかれた。それだけはかんにんしてください、と言った。くるまをつくっている会社だからである。どこにも言わないから言いなさい、と警官は言った。私は、言った。

こんなことをしているあいだにも、高校生の群れがおそいかかってきそうである。わけのわからん連中から、わけのわからんことを言われたくない。私のからだから大つぶの汗がふきだしてきた。警官のさしだす書類につきつぎと拇印をおした。

ああそうだ、あなたの実家から小包がとどいていますよ、と警官は言った。

私の足もとに小包があった。

あけてみると、りんごがぎっしりつめこまれていた。

金属のようにひかっていた。

私はバトカーをたびだした。りんごよりも斉藤由貴である。さっきから玄関のとびらをすこしあけて、斉藤由貴がおいでおいでをしているのだ。

私は建物にかけこんだ。

彼女は私の手をつかんだ。彼女の手は、うぶ毛がひじように多くて、しかもその毛が長かった。うぶ毛の一本が意志をもってゆれているようだった。

彼女は、こちらですもうすこしよしんぼうして、と言いながら、私をあちこちへひっぱりまわした。

そのうち彼女とはぐれてしまった。

私は建物のなかをかけずりまわった。階段も廊下もしだいにせまくなっていくようだった。

へとへとで、ぶったおれそうになった。わいわいさわぐ声がちかづいてきた。

急にまわりがあかるくなった。

廊下の先に海が見えた。海にはボートがうかんでおり、ボートには、斉藤由貴の姿が見えた。

斉藤由貴は笑いながら、おいでおいでをしていた。

私は彼女にむかつて今こそとんでみせようと思った。

一カ月ほど出張していた係長の主任が、もどってくるなり、私に言った。

「どうや、よめさん見つけたか」

「ぼつぼつです」

と、私はこたえた。

最近、夢のなかに、斉藤由貴よりもサトミのほうがよく出てくるのである。かわいいサトミよりも、こわいサトミのほうが多い。まあそれでもいいだろう。夢を見る時間は、たっぷりある。

■月刊神戸っ子30周年記念
小磯良平名作シリーズ(9)

小磯良平先生の 想い出

佐藤 廉

△元町画廊▽



D 嬢の像

小磯良平先生とは、作家と画商の関係だけではなく、小磯先生の御母堂と、佐藤家の祖母や、また父の姉で、90才過ぎまで神戸教会に欠かさず通っていた熱烈なクリスチャンの中松やす伯母など、共に神戸教会の婦人会長をした仲間で、大変親しくしていたのだ。

先生宅に御伺いした時には、奥様から、いつも伯母達の近況のお尋ねがあった。そんなことから、つねに小磯先生には大変親しみを覚えていたが、先生も私には心安く、なにかと話しかけられていた。今回は、先生が絵を描かれる時に心掛けられていたことを書いてみたい。

私が現在の「元町画廊」を約二十五年前に新築した時、先生からお祝いに「婦人像」8号(月刊神戸っ子の初期表紙になる)を描いて頂いた。それは七三に左を向いた婦人像であったがバックには余白があつて、チョット見た目には描き残しがある様な仕上りであった。その作品に就いて、その時に、先生が自評をされたのには、その絵は先生が最近描いた中では、大変気持ち良く仕上がった作品で、気に入っているとのことであつた。そして、絵というものは、最後の筆を抜く時が一番大事であつて、描き過ぎてても、描き足りなくてもいけない。どちらかと言うと、少し余韻を残して筆をおく事が必要である。作家が筆を入れ過ぎて、感情の過多にならぬ様、仕上りの二三分は、残しておいて、あとは、それぞれの観賞者各自の感覚で、補なわせる様にする。「腹八分目」と言うが、絵も同じである、その作品を見せられて、言われたが、最後の、「そうそう、最近僕の絵が余り高く売れ過ぎていようだが、佐藤さん、この絵はそう高く売れない様にして下さい。」との言葉には、如何にも小磯良平先生ならではの潔癖で、生真面目な性格躍如の一面が、表われていて感心した。今は二十五年前程の、懐かしい思い出である。

空間を創造



「楽珍」様 4F宴会場
(株)春島組 設計・施工

100

神戸100年
顕彰企業



創業明治22年

店舗構装・建築造作

株式会社

春島組

取締役社長

春 名 徹

神戸市兵庫区東山町1丁目11-1

078-511-6987

ベーカリー
HaRuna's
078-511-3673

賃貸マンション
CITY FLATS
078-511-4151

賃貸テナントビル・マンション
CITY PARADISO
078-511-4151

賃貸リースフロア
CITY 北野坂
078-511-4151

賃貸駐車場
CITY 月見山
078-511-4151

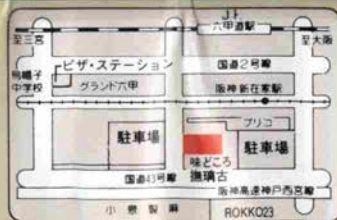
賃貸男子学生寮
DAI ICHI INTERNAT
078-974-9669

味どころ 瑞古

日本の伝承の味を
お気軽に、六甲で。



すっぽん、鰻、そして鯉。
日本古来の伝統料理を、落ち着いた
店内で心ゆくまでご賞味ください。



〒657 神戸市灘区新在家北町1丁目1番18号
電話 (078) 841-9555

営業時間／午前11:30～午後10:00
年中無休 駐車場完備

- 午後2時から午後5時までは喫茶だけでもご利用いただけます。
- 忘年会・新年会のご予約も承ります。



神戸のうまいもとドリンキング

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
市川店 ☎232-2400 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
ポーアイプラザ店 ☎303-3232

和食くれない
三宮生田新道側中央KCBビル2F ☎331-0494

たに焼たちばな
三宮センター街(旧御筋) ☎331-0572

民芸園食卓
炭焼ステーキ
元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼きとりトリドリ
中央区北長狭通2-5-1
サインサンセットビル2F ☎391-3028

どじょう吾作
中央区元町通2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ三十三間堂
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

季節茶屋一輪一房
中央区三宮町1-8-1
さんプラザB1F ☎331-2280

天ぷら天ふじ
中央区下山手通2-11-24 ☎392-3630
大倉ビル1F

SAKE & KAISEKI 喜兵衛
中央区山手通2-1-1
コーナーハウス2階 ☎242-5411

蟹・土料理千石船
さんちか店 ☎391-4875 千石船・山手店 ☎392-3854

懐石料理楽珍
阪急西口店/阪急三宮西口北レインボープラザ3-4F ☎321-5200/0
宝家 堀/神戸三宮生田新道 西村ビル3-4F ☎332-1717

うどん・和菓子ちから餅
トアロード店 ☎331-3250
魚水店 ☎707-4466

日本料理けごん
中央区加納町4-7-24 ☎391-0266

天婦羅藤はら
神戸市中央区元町3-6-14 ☎331-3373

おでん匠藤吉
中央区北長狭通1-21-2 サンメイビルB1
☎392-7321

日本料理西村屋
神戸市中央区磯上通7-1-20 ☎232-3663

日本料理西村屋 熊内茶寮
神戸市中央区熊内町1-8-23 グランドビルB1F
☎231-6767

日本料理海舟万
中央区中山手通1-7-8 格子屋ビル1F ☎331-2924

生そば・寿し丸
中央区中山手通1-27-11 ☎231-7291
☎221-8379

料亭・ラウンジ北野異人坂
中央区北野町2-9-22(三本松不動北) ☎222-2001

日本料理かじき
中央区中山手通4-2-2 ☎332-6079

にしんそば松葉
中央区下山手通2-1-13
第13ジャルマンビル2F ☎322-1555

テーブル割烹 美食倶楽部
中央区北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2800

★各国料理 帝(MIKADO)
Meat in 中央区下山手通2-4-13 高山ビル1F
☎333-8801-2

ステーキハウス グリル青山
中央区下山手通2-14-5(トアロード) ☎391-4858

スカンティナ料理 ゴックスタッド
と世界の放浪者の店
中央区山手通3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ 果林
神戸プラザホテル2F(元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス 長崎
神戸市中央区市川町2-3-16 ☎221-1086

メキシコ料理 ティファアーナ
の お店 中央区中山手通1-21-13
パールコーポラスビル1F ☎242-0043

フランス料理 ビストロドゥリヨン
中央区山手通2-13-6 ☎221-2727

レストラン三光
中央区北長狭通2-8-6 ☎331-0226
☎321-5861

ステーキハウス れんが亭
中央区下山手通2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
中央区元町通3-8-4 ☎331-2106

フランス料理と神戸ビーツ レストランフック
中央区栄町通2-9-11 ☎321-3453
321-3207, 332-4129

韓国料理 百濟
中央区下山手通3-1-9
コスモビル1F ☎392-5458

ワインレストラン ローテ・ローゼ
ワインハウス 中央区北野町4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 鳳仙
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

レストランやまと
中央区生田町1-4-20 ☎242-2020/0

シルフロード料理 ぶはら
スハイスレストラン
三宮町2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ特選店 和黒(わっくく)
三田南通側南陽ビル 中央区中山手通1-24-1 ☎222-0678
指定店 ビルサイドテラス1F

スコッチ&ローストビーフ ガスライト
神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラインゴとスペイン料理 エル・パンチョキタノ
中央区北野町3-2-4 ☎241-1344
アムルド・マンション1F

中国料理 萬壽殿
中央区中山手通2-20-4 ☎231-4531

北イタリア料理 ベルゲン
中央区山手通2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT ニュー・ミン・ベン神戸大使館
三宮生田ロード ☎391-3654

ステーキハウス 伊藤
中央区御幸通7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ フランス料理 GOONY KITANO(フーニ)
中央区北野町2-17-18 リンズギャラリー ☎242-8562

ステーキ&ドリンク 神戸館
中央区Fili手通2-1-13 ☎321-2955
第13ジャルマンビル2F(東急ハンズ南)

広東料理 神戸元町別館牡丹園
元町通1丁目協和銀行北側小路西入る
元町通1丁目 ☎331-5790-6611

かに専門店 Seafood Crab
シーフードクラブ
北野町1丁目 オーバ3F ☎262-2253

中国料理 花咲く街角
北野ハンター坂店 中央区中山手通1-27-8 ☎261-8739
藤原台店 神戸市北区藤原台北町7-4-1 ☎981-1100

ステーキ スターキハウス・コウベ
中央区北長狭通1-2-3 二階専用ビル3F ☎332-6688

フランス料理 ハンター坂倶楽部E
中央区山手通2-4-24 リラズゲート2F ☎242-7294

とんかつ もん
炭焼ステーキ
中央区北長狭通2-12-13 生田新道 ☎331-0372

広東料理 茶屋 TEITE(ティテ)
トアロード店 ☎333-6888 南店 ☎321-3332

レストラン フォグシティダイナー神戸
中央区港島中町6-5-1 ☎302-2000

★喫茶・菓子

珈琲屋たちばな
中央区元町通3-9-2 ☎391-1051

サロンドイカレツト
元町一番街 ☎321-1739

カフェドラセー
新開会館1F ☎221-8155

ケーキ&喫茶 アンテノール
北野本店/中央区中山手通1-22-13 ☎242-3797
神戸店/中央区北長狭通1-10-6 ☎331-8640

LE CAFE ガレ
中央区山手通2-3-14 ☎242-7144

岩水のコーヒー にしむら珈琲店
中山手/中央区中山手通1-26-3
☎221-1872/231-9524
三宮店・国鉄三宮駅南側 ☎241-2777
センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669
北野店・山手通2-1-20 ☎242-2467
1金 1銀 1銅 3F事務所 ☎242-1880
阪急・三宮駅1山側 ☎332-5727

珈琲 モーツアルト
中央区山手通2-6-11
グランドマンション1F ☎241-3961

喫茶 英 屋
神戸国際会館南側 ☎251-4562

喫茶 英 屋
三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 仏蘭西 屋
三宮・フラワート(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 ぶどうの木
三宮・フラワート(神戸市役所前) ☎251-3231

コーヒーラウンジ カフェ・ド・パリ
神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP ファミリア北野坂ハウス
中央区北野町2-8 ☎222-3535

純喫茶 元町サントス
中央区元町通2-3-12(元町通1番街側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ City of City
中央区三宮町3-9-1 ☎331-1117

ティー&スナック エポック
中央区元町通3-8-8(浜側) ☎331-3694

喫茶 カフェガルボ
神戸市中央区元町1番街 ☎333-6990

炭火焙煎珈琲 珈琲倶楽部
神戸市中央区北長狭通1-10-6(生田新道)
ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 コンロン・カフェ
神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸いすゞビルビルB1
☎261-1771

Salon & Cafe BLUE MOUNTAIN
神戸市港区八幡町4-6-16
(阪急六甲駅下車南口西約3分)

フルフッシュアップ ベニマン
フルフッシュアップ
神戸市中央区北長狭通4-3-24 ☎331-8584

コーヒー C A R A T
ラウンジ キャラット
阪急三宮駅東口山側 白銀ビル3F ☎331-5141

炭火焙煎珈琲 カフェ・ド・パーク
神戸市中央区山手通2-14-26
クラタ11号館2F ☎231-3671

★CLUB

CLUB N E N E
中央区北長狭通1-5-9 ☎331-4143

サロニコート・ダジュール
中央区中山手通1-22-113 ビルサイドテラス4F
☎222-7222

c l u b 飛鳥
中央区中山手通1-2-6 ☎331-7627

c l u b 小万
中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638-4386

c l u b なぎさ
中央区北長狭通2-11-2 ☎331-8626

クラブ ふらん
中央区中山手通1-3-1 ☎331-2854

c l u b コトブキ
中央区三宮本通り ☎331-1875

CLUB 伽羅
中央区中山手通1-5-6 あざみビル1F ☎332-0022

CLUB あざみ
中央区中山手通1-5-6 あざみビル2F ☎332-0022

CLUB 彩
加納町4-8-7 FB1ビル6F ☎392-0156

CLUB 神戸倶楽部
神戸市中央区加納町4-7-11
パレ北野ビル2F ☎392-3719

ベネチアター かい
中央区下山手通2-1-13 ☎332-2239

クラブ 禿
中央区北長狭通1-5-8 ☎322-3006

★STAND & SNACK
レストランBAR 薔薇屋
中央区北長狭通5-5-22 ☎351-4311

ジャズライブ アルバトロス
ハウス 中央区中山手通1-22-10 ☎231-3300
大和ナイトプラザ2F

ブチヤンソン エトワ
“音楽の軍”
中央区三宮町3-8-12 ☎332-1755
神戸トアロード三宮センター街西口スカイアービル3F

スナック 雅子
神戸市中央区北長狭通1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

レストラン・バー トム・キャンティ
中央区下山手通2-8-2 ☎331-2122
神戸ワシントンビル1F

カクテルラウンジ サヴオイ
高麗山側 テキの店北 ☎331-2615

ミュージック ラウンジ サントノール
トアロード店 中央区下山手通2-5-6 ☎391-3822
北野店 中央区中山手通1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

スナック トスカ
中央区北長狭通1-20-2 資原ビル2F ☎391-3930

スナック でっさん
中央区北長狭通1-5-12 ☎331-6778

STAND マッシュケナダ
中央区中山手通1-4-6 ☎331-5587
ユービルビル4F

Wine and Something 珍地理屋
中央区中山手通1-22-10
大和ナイトプラザ1F ☎242-0288

レジャービル 西村ビル
中央区北長狭通2-12-10(生田新道) スーパー・ステーション
ランダムハウス45rpm 成通店 藤樹 ユスカイクラブ

スタンド かてな
中央区中山手通1-7-10 英蘭ビル1F ☎331-1316

スナック アダルト
中央区北長狭通1-20-2 資原ビル5F ☎321-5885

韓国スナック 世宗
中央区北長狭通1-6-10 ニューキャスビル3F
☎392-1727

スナック オアシス
神戸市中央区北長狭通1-9-17 三宮興業ビル4F
☎333-1946

お酒処 藤樹
神戸市中央区北長狭通1-5-1 大山ビル6F
☎322-1974

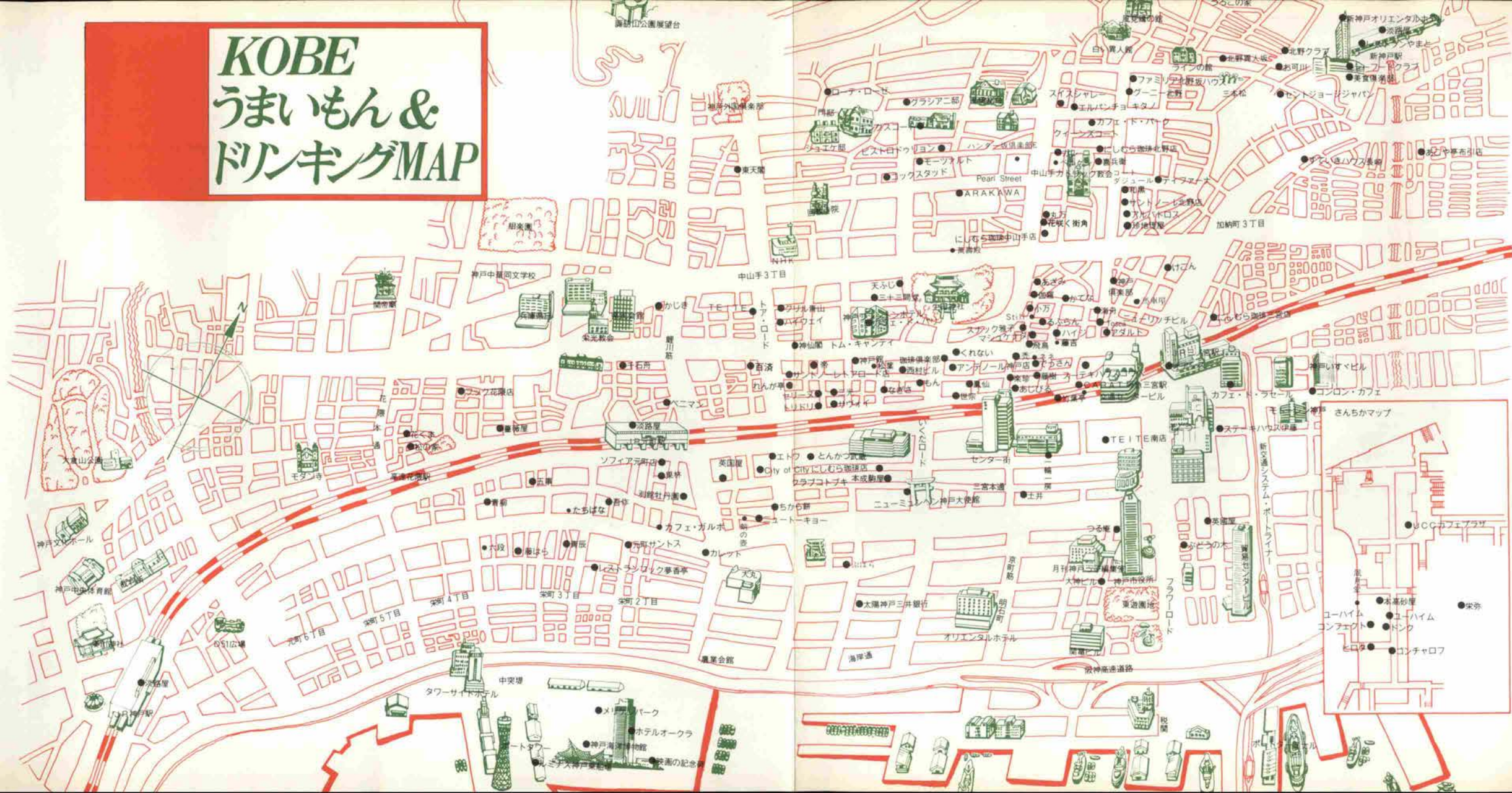
スナック・ルーム 栄利
神戸市中央区中山手通1-6-6 ダーバンビル1F ☎321-6878

カクテルバー 馬車屋
中央区加納町4-9-29 パシフィックアトラス神戸ビル3F ☎331-6814

スナック S T I L L
中央区中山手通1-4-13 東門会館 ☎332-5759

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP





栗子炆鶏

若鶏と天津栗の煮込み

“グルメの秋”を迎えて当店では、秋の旬の材料を使ったメニューを取り揃えました。本場中国から届いた天津甘栗の甘さと鶏肉・しいたけの取り合わせが絶妙なおいしきの一品。当店ならではの“味”をお楽しみ下さい。



広東料理
神戸元町 **別館 牡丹園**

本店／神戸市中央区元町通1-11-3 協和埼玉銀行北側小路西入る

☎ (078) 331-5790・6611 営業時間：平日 11時～14時30分・17時～20時(ラストオーダー)

土・日・祝日 11時～20時(ラストオーダー) 水曜日定休

千里阪急店／豊中市新千里東町1-5-1 北大阪急行・千里中央駅前 千里阪急百貨店 5 F

☎ (06) 832-1990 営業時間：平日 11時～19時(ラストオーダー)


日・祝日 11時～20時(ラストオーダー) 木曜定休

SHOPPING



●ブティック

この秋冬、ミニが新鮮。マックデエイビットもショートパンツやミニを入荷。カジュアルな中にもエレガントでキュートなデザインです。

 **サマージュエル**

センター街2丁目
☎331-4358



●アクセサリブティック

お洒落な装いに欠かせないアクセサリ・ウオッチ。ベッ甲の美しい腕時計がうれしいやさしさを演出します。

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側
☎331-6195



●額縁

空が秋色に染まる頃、部屋の中にも、やさしい花の香りを運んでみたい。一枚の絵が、部屋の空気を明るくしてくれます。

末積製額

トアロード・大丸前
☎331-1309



●オーダーメイド・紳士服

男は思想を着る。さわやかな秋。ダンディなあなたに心を込めてつくる、フアッション着、アダムGです。

TAILOR
ADAMG
—KABE—

代表
岡田 巖

神戸国際会館3F
☎231-3575

四季の御贈答に御仕立券付服地

TASTE・SHOPPING

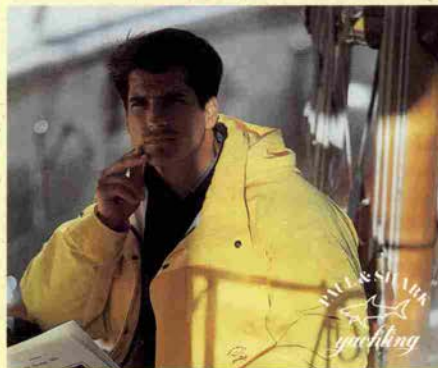


● 手づくりの心を伝える
グルメの秋。こうばしいパンの香りがさわやかな秋の風に乗って漂ってきます。カスカードならではのおいしいパンをお楽しみ下さい。



Cascade

本山駅前店
東灘区岡本1丁目
☎451-8125



● 〈ポール・シヤーク〉
91年秋冬、注目の新作は、ヨフティングライ
ン。ハードな撥水加工を施したセーター類や
メルトン地のコートなどを中心に充実の展開。



COL FASHION PLACE

トアロード
☎331-2020



● ティールーム
高級ブティックとオフィスビルに囲まれた、
お洒落なティールーム。ショッピングや仕
事の合間に素敵な時間を。



カフェ ド ラセル
LASSERE

大丸カーポート店
中央区播磨町20
☎332-6498



● うどん・そば・和菓子
ちから餅のうどん、そばや和菓子、お餅など
の数々は、いつも変わりなく、肩のこらない
味が嬉しいのです。

うどん・そば
和菓子

ちから餅

トアロード
☎331-3250・3251



清酒
白鶴

時をこえ 麗みの心もゆる

鶴
姫
じ
ゃ。
。



9度で吟醸、
いと軽し。

お酒は20歳を過ぎてから



白鶴酒造株式会社

日本酒新時代、吟醸鶴姫。

従来の2/3以下のアルコール分、アミノ酸度も1/3以下におさえた画期的な日本酒がここに誕生しました。その驚くべき軽さの秘密は「超軽快造り」という白鶴独自の新醸造法(製法特許出願中)。清酒造りに欠かせない「こうじ」は、反面、味や香りに独特の重さをもつため、一部の人に酒嫌いを生む最大の原因とされてきました。この「こうじ」歩合を、従来の半分にまで低減することに成功しました。吟醸鶴姫ならではの淡麗で飲み飽きしない特長は、この「超軽快造り」によって得られるものです。

吟醸鶴姫はもちろんお料理との相性もびったり。繊細で鮮明な飲み口はどんな微妙な味も引き立て、とても軽い酔心地で会話も一層はずみずみ。吟醸鶴姫は、まさに日本酒の革命児です。

製品規格比較(標準)

製法特許出願中

	吟醸鶴姫	当社レギュラー(一級)
アルコール分	9度	15度
日本酒度	-5	-1
酸度	0.9	1.4
アミノ酸度	0.4	1.5

※その他酒類のアルコール分目安:ビール(約5度)、ウイスキー(約43度)、ワイン(約13度)です。

白鶴吟醸鶴姫 清酒一級 300ml 詰
希望小売価格 500円(消費税込み)

神戸から小麦色の風が吹く

ブロンディール

新発売



自然に、素直に焼き上げました。

ケーキより、温もりがあって、
クッキーほどカジュアル過ぎない
8つの味わい。〈ブロンディール〉

1個 ¥120～¥150



KOBE
Goncharoff
ゴンチャロフ



白いカサブランカが
似合う“マダム グレ”



“花”から“マダム グレ”に変身して1年余。
レトロ調の家具やピアノ、そして和の器。
心も優雅に新たな雰囲気、カラオケでリラックス
遊びどころが明日のエネルギーを創ります。

マダム グレ

重森 みな子

神戸市中央区下山手通2丁目17-10 ライオンビル三宮館
B/F003号 ☎(078)321-1606

あなたが選んだ絵であることを
自慢してください



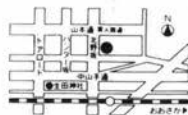
「シャンタコゴルフクラブ」デベルト

自分の感性を大事にする人ほど贈り物選びは、結構頭の痛いもの。クオヴァデイスに來れば、必ずそんなあなたの感性にぴったり合う一枚に出会えます。リトグラフだけではなく世界中から集められた作品とでも呼びたくなるような小物にも出会えます。



ブレザンギャルリー
クオヴァデイス

〒650 神戸市中央区山本通1-7-11
コーナーハウスD01F・2F
☎(078)241-4228



10/17(木)～11/5(火)まで「第2回デベルト展」を開催。
本誌持参の方全員に齊藤三郎画伯の絵皿をプレゼント。

神戸の味と銘酒と



■村上和子の

四季の味
真紗

神戸市中央区加納町3-2-8
ニュー加納ビル1F ☎078-392-0670
●営業時間 17時～24時
●定休日 日曜・祭日



季節に合わせたオリジナルメニュー。デザートも手造り。

真紗と藤の花

気がつけば最近、ママをはじめていたというのは、日本舞踊は藤間流の美人お師匠さん。あるときは体育指導員、グラウンドゴルフ講師、ブティックオーナーの顔をもつ。それにしても、こんな女が店を構え出したら、プロは困りもの。「儲けなんか関係あらへん。お客さんに喜んでもらえるのが嬉しい」だなんて、人気の生ゆばの一番くみあげなどに、まごころをてんこ盛りにして、四季の味をバラエティー豊かに楽しませてくれる「真紗」。ほのかな吟醸香にふくらみのある、はんなりした看板のお酒は、明石の造り酒屋で特別仕込みをした、オリジナル「藤乃花」本当は紹介せずに、とっておきにしていたかった味どころ。

「吟醸酒図鑑」著者 村上和子
(ジャーナリスト)

茨木酒造合名会社
明石市魚住町西岡1377
☎078-946-0061



兵庫県明石市魚住町西岡1377
茨木酒造合名会社



望月さんの書ときものと島田さんの花を背に“醍醐”にて



□クリエート対談
この秋“LOVE”を詩う
シャンソンも花も
“醍醐”味を
望月美佐(書家)
島田実恵子(“醍醐”オーナー)



島田 実恵子さん



望月 美佐さん

望月 私が東京と神戸で“文字を着る”のきものショーをやつて、美しい方だから、さっそくモデルになって頂いて(笑)。六年ぐらい前のことですね。

島田 その後で、田崎真珠さんの展示会に、先生の書ときものと真珠、それに私の花をコーディネートトさせて頂きました。

望月 “醍醐”のオーナーでありながらオリジナルなアートフラワ―の大変熱心でひたむきなクリエーターなので感心していたんですよ。

島田 お店も昨年5周年。ホテルオークラ神戸で記念パーティを開きまして、先生に“動の書”をお願いして書いて頂きました。

望月 彼女も若いから好奇心旺盛で、パーティの時は“小唄”をちゃんと披露されて、今度は“ジャンソン”のリサイタル/立派よね。中途半端じゃない努力家。

島田 “花”の方は、学校で技術を学んで、その後は私の創作です。私の歌う曲が“水に流して”とか“パダンパダン”とか“愛の讃歌”など、エディット・ピアフのものばかりで、特に“愛の讃歌”は、彼女が35歳で発表した曲を私もその年で歌うし、出会いと別れの愛の曲が多いので“LOVE”

と美佐先生に書いて頂きました。**望月** 若いわね私と30年違う(笑)。**島田** デイナシーショーなので、どうなることかと不安と緊張で一杯ですけれど……。お客様と周りの人々に恵まれてこういう催しもてるのは幸せです。

何しろ太陽神戸銀行のOLを卒業して、ずぶの素人から始めた店なのですが、この“醍醐”があるから“花”も“ジャンソン”もチャンスに恵まれて……感謝しています。**望月** “醍醐”の名をつけたのは?

島田 京都の山科の醍醐寺が好きで。仏教の中で深い意味のある言葉“これ以上のもはない”という。だから醍醐味のあるお店にしたいなと思っています。

田崎真珠さんの展示会にださしていたら、昨年は、ポートピアホテルで展示会の後、12月までロビーに置いていただきましたが、あいう自分の作品を表現できる場

を与えられると“生きているな”と実感できて嬉しいですね。“小唄”も3分程の曲を10ヶ月がかりで、店の女の子達と特訓(笑)。

今も吉野杉先生についていますけど、小唄の言葉の情緒のある意味の深さに、日本の女の感性にふれるものがあって好きですね。“ジャンソン”は、30才になった時、お客様に甲南カルチャーセンターの戸山さんのご紹介で、元宝塚のトップスターだった麻鳥千穂先生にレッスンを受けることになったんです。発表会も何度か出させて頂いて4年位になるかしら……。**望月** “LOVE”をテーマに、居留地にあるクラシックな仏蘭西料理で人気のある“レトロ”でリサイタルなさるアイデアがいいわね。

島田実恵子 1st Chanson

■11月7日(木)・8日(金)・9日(土)
■時間/5:30~(ディナータイム)
7:00~(ショータイム)
■料金/20,000円

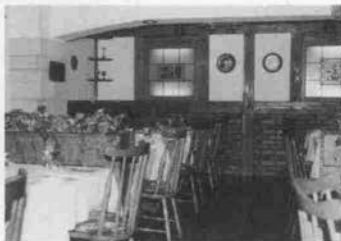
ご予約・お問合せ
TEL (078) 391-4345

会場 **Rétro**
Café Rétro
Phone (078) 391-0601



メンバーズ **醍醐**

KITANO MAP

ワインと共に小さなドイツ
ローテ・ローゼ

フルーティなドイツワインと欧風料理
のお店。1Fのワインハウスでは、好み

のワインを見つけるために、気軽に相談に
応じてもらえます。200種近いストックの中
から手に取って選べるのは、最高の贅沢で
す。秋の新入荷に伴って、今年も催される無
料試飲会(フィッシュダンスホール 11/3.4)
も、ワイン派には嬉しいイベント。今年のお
すすめは“バリックワイン”。新樽の香り
豊かな赤ワインは、きっと人気を集めるで
しょう。ワインを選んだら、地下のレストラ
ンでお食事も。一品からフルコースまで、
全てワインに合うものばかりです。ドイツ
の香り漂うシックな部屋で、心のもった
お料理とワイン。なによりも心を満たして
くれる暖かいお店です。



■神戸市中央区北野町4-9-14
☎078-222-3200 水曜定休
11:00~21:00 (レストランは
11:30~14:30 & 17:00~22:00)

・フランス料理・
北野クラブ
神戸市中央区北野町1-5-7
☎222-5123
◇ランチタイム a.m.11:00~p.m.2:30
◇ディナータイム p.m.5:00~p.m.10:30

Golf and Sundries House
K&T
Kitano, Kobe
中央区北野町4丁目8-3
ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

神戸で最初に公開された異人館
うろこの家
中央区北野町2丁目
☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館
中央区北野町2丁目2-14
☎222-6266
10AM~6PM 第3水曜定休

神戸割烹
お可川
中央区北野町1丁目5-10
☎222-3511
11AM~9PM

スキャンディナピア料理と
世界の民族音楽の店
ゴックスタッド
中央区山本通 回教寺院前
☎242-0131
5PM~0:00AM 水曜定休

フランス料理
グラシアニ
中央区北野町4-8-1
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理
ゲーニー北野
中央区北野町2丁目7-18
リンズギャラリーB1F
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア
北野坂ハウス
中央区北野町2(北野坂)
☎222-3535
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス
ロテ・ローゼ
中央区北野町4丁目9-14
☎222-3200

フランス料理
ビストロダリオン
中央区山本通2丁目13-6
☎221-2727
正午~10PM 月曜休

英国風レストラン
St. George Japan
中央区北野町1丁目2-17
☎242-1234
11AM~3PM(ランチタイム)
5PM~11PM(会員制)

会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランクラブ
中央区北野町3-1-6
☎241-0200・222-0182(パビロン)
入会金10,000円 お食事2,000円~
17:00~24:00 (フルコース)

料亭・ラウンジ
北野異人坂
中央区北野町2丁目9-22
☎222-2001
11AM~6PM(ティー&ランチタイム)
6PM~11PM(料亭&ラウンジタイム)

仲間だけのパーティに
2人だけのデザートに…
レストラン/サイアティー
ハンター坂倶楽部
ラビアンローズ
中央区山本通2-4-24 リラズゲート2F
TEL (078)242-7294

フランス料理
ジャン・ムーラン
中央区北野町2-16-8
☎242-4188
11:30AM~2PM
5PM~10PM 水曜休

坂のある町・散歩道
KITANO

